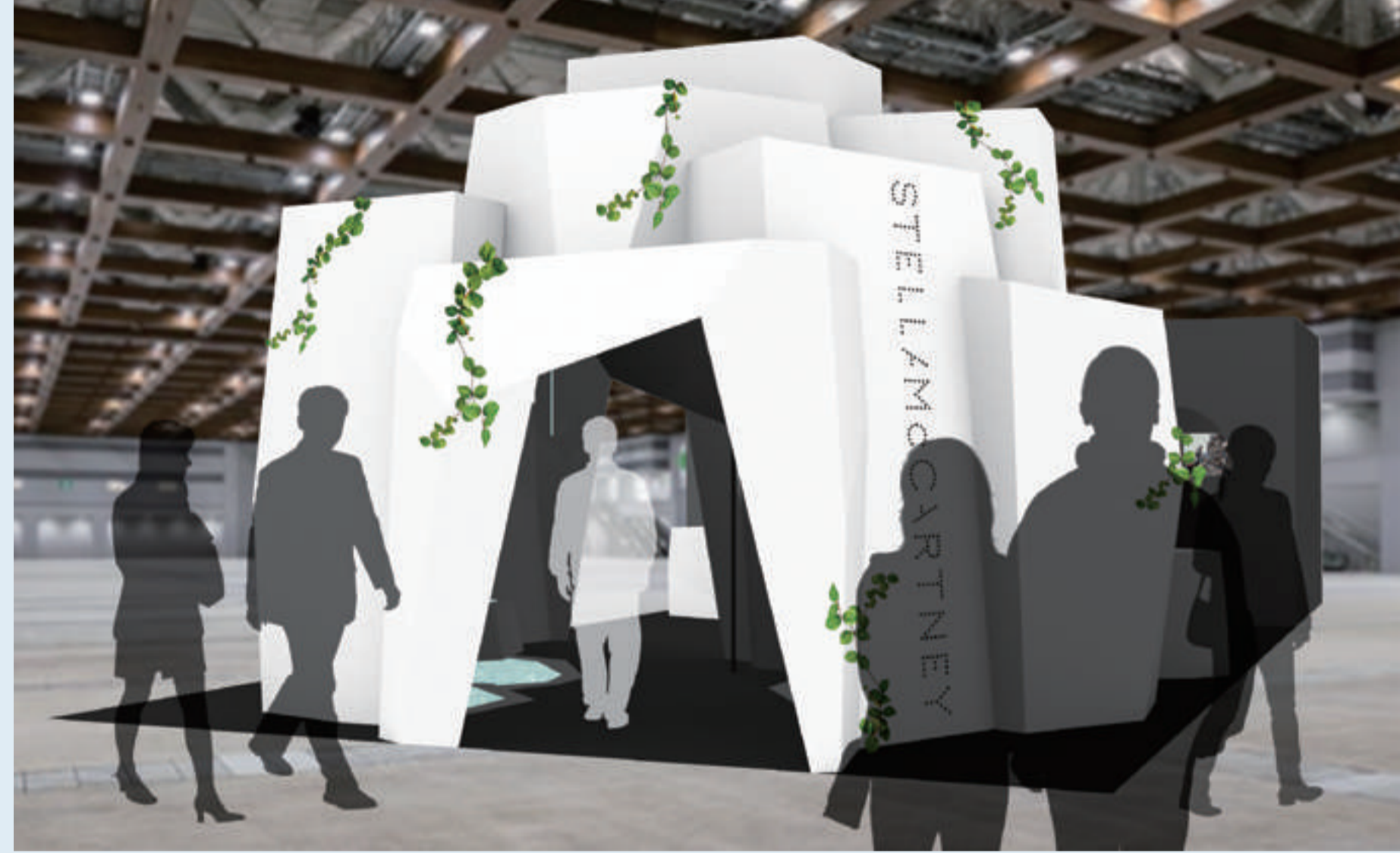




○展示スペース○

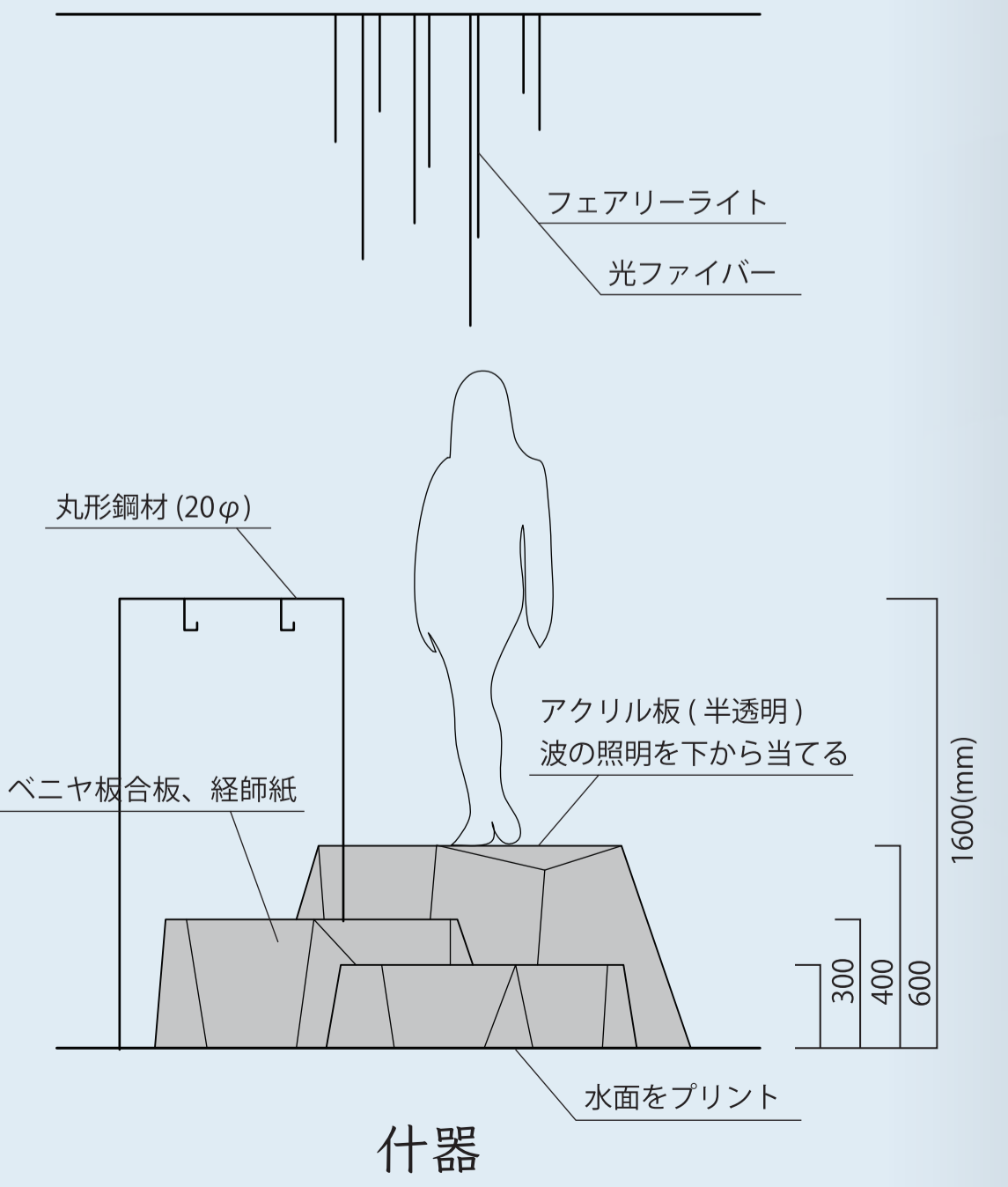
鍵穴の出口を出ると正面にはオータムウィンターの商品を着たマネキンと動物の剥製が立ち並ぶ。ここでは、ステラマッカートニーの商品と野生動物は共生できることを表現している。さらに、岩を模したマネキンの台は奥に行くほど大きくなっており、ブース正面向かって右の大きな岩山へと繋がる。綺麗な直方で人工的な檻に対して、岩山は規則性を出さず自然な形にし、現状とステラマッカートニーのもたらず未来を対照的に表現した。展示スペースに沿って歩いて行くと、岩山への入り口があり、中が陳列スペースとなる。

ブース裏側



○陳列スペース○

岩山の中は商品に実際に触れられる陳列スペースとなっており、「土蚩」「リムプール」（鍾乳洞や火山地帯で見られることがある、堤防状のリムストーン（睡石）に囲まれた水たまり（凾））をイメージした空間にすることで、ステラマッカートニーのもたらず美しい世界を幻想的に表現した。商品がリムプールに浮かんで見えるようラックを設置し、床面から 160cm あたりにフックを設け、見やすいようバイヤー向きに商品を陳列する。



什器

